まちなみ通信　第38号

「朝日まちなみプラン」を住民の皆さんにより身近に感じていただくため、プランに基づく町や地域の皆さんの動きを≪まちなみ通信≫として紹介します。

柿桜並木整備完了記念「あさひ東海道まつり」を開催しました！

東海道を軸とした、歩き集えるくらしやすいまちづくりを目指し、平成30年度よりスタートしている朝日町東海道まちなみ整備計画、通称「朝日まちなみプラン」。このプランに基づく道路整備、施設整備、ソフト事業などが、多くの方々の協力により順調に進んでいます。

この一環で、令和４年３月に柿桜並木の整備が完了したことを記念し、柿桜並木の周辺に立地する多くの企業の皆様のご協力のもと、朝明商工会との共催により11月６日（日）に「あさひ東海道まつり」を開催しました！

コロナ禍前に開催していた「ござれ市」の内容を引き継ぎつつ、場所と開催形式を変え、初めて開催したイベントでしたが、晴天に恵まれ、盛況のうちに終えることとなりました。

ご参加、ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

開始直後の様子。大盛況でした！

ござれ市での特産品販売

朝明商工会さんのコイン落としコーナー

ステージでのバルーンパフォーマンス

朝日まちなみ検討会さんの竹の花挿し絵付け体験

産業建設課による竹駕籠（たけかご）の展示、試乗

朝日まちなみ検討会“朝日東海道のまちなみを花挿しで演出しよう”のご紹介

「あさひ東海道まつり」でも活動の展示を行った「朝日まちなみ検討会」の皆さんにより、朝日東海道のまちなみを花挿しで演出する取り組みが行われています。昨年度は縄生地区を対象に実施されましたが、今年度は小向地区が対象です。

生花がない時期にも楽しめるよう、筒の部分に繊細な色合いで彩り豊かなトールペイント（生活用品、特に家具の装飾ペイントの総称）の技法による絵付けがなされていることが特徴で、小向地区の東海道沿いにお住まいの皆様のご協力により同地区内で計52本の竹の花挿しが飾られています。東海道をお通りの際はぜひご覧ください。